



# 続「愚庵ノート」の反響

中柴光泰

先日遠い文壇

筆者か

には大変なことと思ひます。

したことをよひんで居ります。

何よりもういう研究が没頭さ

ること自体貴いことと愚庵が

教説

国文學者

歌月刊にかいた湯本喜作著

教授

英文学者

澤月元義愚庵を読むといふ小

文抄出あるなど大した努力だ

と思うのです。今度の「愚庵ノ

ト」は愚庵を研究する人たち

に多くの多大の貢献を与える事

は言わぬがなです。愚庵年

は、翌年にまた「愚庵ノート」をむ

ありますがなさを感じます。(後略)

○堀井清次氏(東京)大學生

は、和歌史上貴重な文献とな

るもので、これから長く教えて

いたく書物いたします。(後略)

○飯田英豪氏(東京)歌人として

筆者をもつてゐる

て著名)

(前略)実によく愚庵文獻をあ

れることで、それが「興飛」に出た時は

ました。例え私が昭和八年短

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せな

いが父の句に何か鳥が跳ねる

風の吹く少しに柳は動いて居

たよ。弟「驚いたね。兄「チ

ー」と付け研町のカツ羽屋の邊

所、それから「附合」で「森

三驚いた? 弟「いや私も同

じだに前まで聞かせたか

弟「今はつきり思い出せ



